



# 国民春闘共闘

2025年度 第10号  
2025年3月25日

国民春闘共闘委員会  
〒113-8462 東京都文京区湯島 2-4-4 全労連会館  
☎ 03-5842-5621 FAX 03-5842-5622

25 国民春闘共闘 第2回賃上げ集計

## 単純平均 8,027円 2.94%

国民春闘共闘委員会（全労連、純中立労組懇、地方共闘などで構成）は3月21日、第2回目の25春闘賃上げ集計を行いました。

### <回答状況>

	2025年	2024年同期
回答引き出し組合	561	563
うち 有額回答	338(60.2%)	322(57.2%)
うち「定昇確保」など言葉による回答	223(39.8%)	241(42.8%)
うち 2次回答以上の回答	43(7.7%)	41(7.2%)
うち 妥結組合	60(10.7%)	69(12.3%)

### <要求と回答内容>

集計方法&対象		25年要求	25年回答	24年同期	同期比	24年最終
単純平均	額(円)	33,871	8,027	7,787	+240	8,503
	率(%)	11.29	2.94	2.82	+0.12	3.23
加重平均	額(円)		7,148	7,231	-83	10,163
	率(%)		2.64	2.47	+0.17	3.49
	組合員数		38,099	30,378		77,417

### <前年実績との比較が可能な組合における金額・率の比較> 引き上げ率実績比=少数第三位以下四捨五入

		組合数	前年実績以上	前年実績超	25年回答	24年実績	実績比
単純平均	額(円)	284	165(58.1%)	140(49.3%)	8,319	8,823	-504
	率(%)	193	104(53.9%)	97(50.3%)	3.07	3.13	-0.07

### <非正規の仲間の回答状況>

	25年回答		24年同期		同期比		24年最終	
	額(円)	率(%)	額(円)	率(%)	額(円)	率(%)	額(円)	率(%)
単純平均								
時給制	46.0	5.19	43.5	4.51	+2.5	+0.68	46.0	5.70
月給制	5,658	3.22	4,651	3.89	+1,007	-0.67	5,162	3.00
再雇用・時給	48.0	6.01	39.0	3.97	+9.0	+2.04	41.8	4.94
再雇用・月給	9,209	6.38	5,495	3.06	+3,714	+3.32	6,298	3.47

※額または率のみの報告があるため、双方は連動しません。

※言葉による回答は平均などの計算から除いています。

## <集計結果の概要>

### 回答引き出し・妥結状況

3月21日に行った第2回賃上げ集計には、新たに建交労・鉄道、郵政ユニオン、全倉運、建交労・社会福祉から報告が寄せられ20単産・部会での集計となりました。

回答引出し組合は、前回調査（3月13日：359組合）から202組合増え561組合となりました。前年同時期（2024年3月21日：563組合）と同水準となっています。

このうち、金額もしくは率が明らかとなっている有額回答を得たのは338組合（60.2%）で、前年同期322組合（57.2%）を3割上回っています。

現時点で回答引出し組合の10.7%にあたる60組合が妥結・收拾方向となっています。

### 回答内容

有額回答が示された組合のうち、回答金額が明らかとなっている334組合での単純平均額（一組合あたりの平均）は8,027円となり、前回調査（3月13日：7,499円）から528円上昇しました。前年同期比（2024年3月21日：7,787円）では240円増となっています。

引上げ率では225組合の単純平均で2.94%となり、前回調査（2.79%）を0.15割、前年同期（2.82%）を0.12割上回っています。

加重平均（組合員一人あたりの平均）は7,148円・2.64%となり、前回調査比（7,028円・2.70%）で120円増・0.06割減、前年同期比（7,231円・2.47%）では83円減・0.17割増となっています。

前年実績と比較可能な284組合での単純平均額を見ると、今期は8,319円で前年実績比504円減、引上げ率では193組合の単純平均で3.07%と前年実績比0.07割減となっています。前年実績を超える回答を引き出した組合は、前回調査（金額：82組合・41.8%、引上げ率：64組合・45.1%）から金額で7.5割増の140組合・49.3%、率では5.2割増の97組合・50.3%となりました。

JMITUで4次回答（2組合）、3次回答（4組合）を引き出したのをはじめ、全体で43組合が上積み回答を引き出しています（前年同期41組合）。JMITUの組合では初回回答から7,153円や5,000円の上積み、化学一般労連の組合では4,200円の上積みをさせています。

JMITU、建交労・鉄道、民放労連、福祉保育労での計4組合が2万円台となっているのをはじめ、113組合（前年同期81組合）が1万円を超える回答を勝ち取っています。

JMITU、化学一般労連といった製造業関係、建交労・鉄道、JMITU通信、郵政ユニオン、全倉運、生協労連（卸売・小売）、民放労連、出版労連、福祉保育労などで高水準となっていますが、医療関係や運輸関係では依然として厳しい回答状況となっています。

### パートやアルバイトなど非正規雇用で働く仲間の賃上げ状況

非正規雇用で働く仲間の賃上げ状況は、別表の10単産118組合から277件の獲得報告が寄せられています。

このうち、時給制労働者では178件の獲得報告が寄せられ、引上げ額が判明している149件の平均額は46円となりました。前回調査44.2円から1.8円上がり、前年最終集計と同額となりました。引上げ率では25件平均で5.19%となっています。化学一般労連の組合で時給110円

引上げ、全印総連の組合で時給 100 円引上げ（定昇 10 円＋ベア 90 円）といった報告も寄せられています。

月給制労働者では 47 件の獲得となっており、引上げ額は 42 件平均 5,658 円、率では 9 件平均で 3.22%となっています。生協労連の組合ではフルタイムパートの月給 10,000 円引上げの回答も引き出しています。

再雇用・継続雇用者の賃上げ状況は、時給制で 21 件、月給制で 29 件の獲得報告となっています。時給制では 21 件平均 48 円、月給制では 27 件平均 9,209 円となっています。JMITU では前年最終集計を上回る 13 件の月給制再雇用・継続雇用者の賃上げを勝ち取っています。出版労連の組合からは「月俸 30 万円を 36 万 1,000 円に」といった成果も報告されています。

## 企業内最低賃金協定の改定状況

企業内最低賃金協定の改定状況は、JMITU、化学一般労連、生協労連、全印総連、出版労連、日本医労連の 54 組合から報告が寄せられました。

新協定額の水準は、時間額で 35 件の単純平均で 1,149 円、日額は 12 件平均 9,774 円、月額が 18 件平均 185,672 円となっています。時間額 1,500 円以上の協定締結の報告があったのは 5 組合となっています（出版労連、日本医労連：2 組合、化学一般労連：1 組合）。

引上げ額・率は、時間額 55.1 円（24 件平均）・5.39%（23 件平均）、日額 272 円・3.10%（5 件平均）、月額 6,937 円（10 件平均）・3.16%（8 件平均）です。JMITU の 3 組合では月額 1 万円以上の引き上げとなっています。

職種別では、日本医労連から看護師、生協労連からヘルパーの獲得報告が寄せられています。看護師では単純平均で時間額 1,551 円（4 件平均）、日額 12,232 円（4 件平均）、月額 228,880 円（5 件平均）で、ヘルパーでは時間額 1,106 円（2 件平均）となっています。

## 進ちよく状況調査

第 2 回賃上げ集計に合わせて、要求提出状況、ストライキ権の確立・実施状況などについて調査する第 1 回進ちよく状況調査を実施しました。3 月 21 日現在、別表の 16 単産から報告が寄せられています。

調査組合（交渉単位）2414 組合のうち、要求提出が確認できているのは 43.2%となる 1042 組合です。そのうち 584 組合・56.0%が回答を引き出し、73 組合・7.0%が妥結・收拾方向となっています。

ストライキ権は 1056 組合での確立が確認できており、調査中の建設関連労連、自交総連を除く 2205 組合に対して 47.9%となっています。3 月 13 日の全国統一行動日を中心に 110 組合で延べ 130 回のストライキが行われています。日本医労連の全国組合を行動単位で算出すると 236 組合で延べ 274 回のストライキ決起となっています。

JMITU では 3 月 6 日の第一次産別ストライキに続き、13 日にも第二次産別ストライキを配置。その後、三回目のスト決起する組合もあるなど、粘り強いたたかいで回答の上積みを進めています。日本医労連では、全医労が 2 月 28 日の全国 119 支部でのストライキに続き 3 月 13 日もスト決起したのをはじめ、行動単位換算で 173 組合がストライキに立ち上がっています。